

第5回（仮称）池子の森自然公園整備検討プロジェクトチーム会議 議事録概要

日時 2012年（平成24年）12月27日（木）
午後3時～4時

場所 市役所5階第7会議室

出席者 リーダー：森川環境都市部次長
サブリーダー：芳垣経営企画部参事
メンバー：森本市民協働部担当部長、谷津経営企画部次長、須藤福祉部次長
教育部社会教育課佐藤主査
事務局：緑政課・長瀛課長、香山副主幹、山田主事、山下主事
株式会社景観設計・東京 渡辺常務取締役、都田取締役
日本大学生物資源科学部植物資源科学科造園・緑地学研究室 葉山准教授

欠席者 山田福祉部次長（子育て担当）、原田教育部次長

議題

1（仮称）池子の森の自然公園基本計画（案）について

（1）説明会の報告について

資料1に沿って、事務局から、平成24年12月22日に実施した（仮称）池子の森自然公園基本計画説明会の概要について説明した。

（2）その他について

資料2に沿って、事務局から今年度の進め方について説明した。

その他の案件として、次のとおり意見交換があった。

・（事務局）平成23年度に、当公園予定地に隣接する逗葉地域医療センターへの利便性拡大のためのバス停設置を検討した際、当公園整備の内容が決まるまで、逗葉地域医療センター単独での設置検討を止めることとした経緯がある。事務局としては、公園付近には既存のバス停等の公共交通機関もあることから、また、公園内に駐車場、駐輪場を整備することからも、公園内のバス停設置は不要と考える。

→（メンバー）公園に人を多く誘導するために園内にバス停を設置するのか、あるいは池子の森の自然環境の保全のために制限するのか。

⇒メンバー内で、公園としてはバス停は不要である旨を確認した。

・メンバーから、逗子市池子接收地返還促進市民協議会での意見等について次のとおり紹介があった。

①管理伐採等も実施し、森林を適切に管理してほしい、維持管理には市民ボランティアの手も借りてはどうかといった意見があった。

②財政負担が大きく、国庫補助等を有効に活用してほしいとの意見があった。

③フェンスや公園の夜間利用について、質問があった。

日本大学葉山准教授から次のとおり意見があった。

- ・ 自然環境には、種々の条件が重なりあって影響を与えるものなので、実施設計等の検討の際には、改めて考慮してほしい。
- ・ 防災面から崖の安全対策も必要と思うが、当該公園敷地内には、崖特有の植生も存在しており、安全対策の際には配慮してほしい。
- ・ 植栽の管理には 20 年後を見据えた中長期の視点が必要である。目標とする植生を定め、現在の植生と照らし合わせて、維持管理方法を考えていくべきである。その点からも、植生調査の実施は重要である。
- ・ 散策路の既存の階段を撤去した後に、直接地面を歩くことになると、自然への影響があるかもしれない。類似の階段に作り替えた方が良い。

以上